

# 知りたい！姫小川古墳



姫小川古墳全景（南から撮影）

● 会期：平成24年9月1日（土）～10月7日（日）

● 会場：安城市民ギャラリー 展示室C

時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日と9月18・25日（※9月17日は開館）

主催：安城市・安城市教育委員会

入場無料

## ● 記念講演会

日時：平成24年9月2日（日）午後2時～4時

「姫小川古墳から語る東海古墳時代」

講師：赤塚次郎氏（愛知県埋蔵文化財センター）

会場：安城市歴史博物館2階 講座室

※申し込み不要、入場無料

古墳研究を牽引する氏に、姫小川古墳を中心に東海地方の古墳について語り尽くしていただきます。

## ● 座談会

日時：平成24年9月29日（土）午後2時～4時

「古墳時代への招待～西三河の古墳を語る～」

討論：森 泰通氏（豊田市教育委員会）

三田敦司氏（西尾市教育委員会）

山口遥介氏（岡崎市教育委員会）

司会：西島庸介（安城市教育委員会）

会場：安城市歴史博物館2階 講座室

※申し込み不要、入場無料

数々の古墳調査に携わってきた諸氏に、西三河の古墳の魅力を紹介していただきます。



ひめおがわこふん

姫小川古墳は、古墳時代前期（4世紀中頃）に造られた、西三河最古級の前方後円墳です。今回、この姫小川古墳の国史跡追加指定を記念した展覧会を開催する運びとなりました。姫小川古墳をはじめとする桜井古墳群の最新の調査成果に加えて、愛知県内各市の古墳から出土した埴輪や鏡などを集め、姫小川古墳の実像にせまります。

姫小川古墳にはどんな人が葬られたのでしょうか？古墳時代の頃の安城市はどんな場所だったのでしょうか？ぜひ皆さまも、古墳時代へ思いをめぐらせてみましょう。

安城市姫小川町にある姫小川古墳が桜井町二子古墳とともに国史跡に指定されたのは、昭和2年（1927）。この辺りがまだ碧海郡桜井村だった頃のことです。



昭和初期の姫小川古墳（南西から撮影 / 小栗鉄次郎氏：名古屋博物館提供）

愛知県内の古墳としては、初めての  
国指定史跡だったんだよね！



平成21年度調査で見つかった姫小川古墳の周溝（後円部北側、東から撮影）

それから85年後の平成24年（2012）。

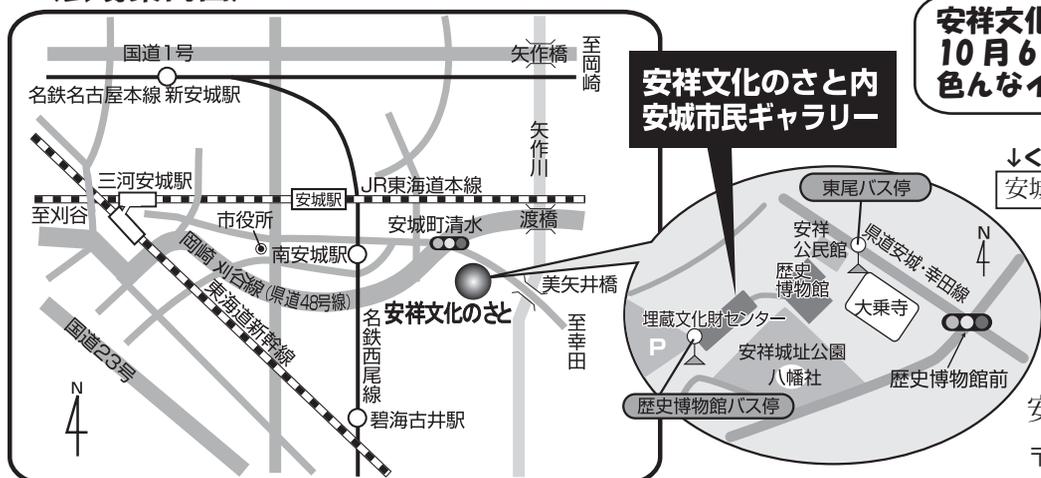
近年の発掘調査で明らかとなった姫小川古墳の周溝部分が、国史跡の追加指定を受けることとなりました。

古墳のまわりから、およそ幅10m、深さ2mもある溝（周溝）が発見されたのじゃ！



〈出展資料〉中社古墳朝顔形埴輪（名古屋市）、青塚古墳壺形埴輪（犬山市）、高御堂古墳壺形埴輪（春日井市）、甲山1号墳円筒埴輪（岡崎市）、正法寺古墳円筒埴輪（西尾市）、境松遺跡加飾壺（豊橋市）、塚越古墳紡錘車形石製品（安城市）など

〈会場案内図〉



安祥文化のさとまつりは、  
10月6日（土）・7日（日）だよ!!  
色々なイベントがあるからみんな来てね☆

↓くわしくはホームページへ

安城市埋蔵文化財センター 検索



〈お問い合わせ〉

安城市文化財課文化財係  
〒446-0026 安城市安城町城堀 30 番地  
TEL 0566-77-4477  
FAX 0566-77-6600

守り、伝えよう。安城市の文化財 📍